

事業概要

国営総合農地防災事業 かほくがたしゅうへん 河北潟周辺地区

1. 事業目的

本地区は、石川県の中央部に位置し、金沢市、かほく市、河北郡津幡町及び同郡内灘町にまたがる 3,145ha 農業地帯である。

本地区の営農は、水稻を中心に大豆、大麦、野菜等を組み合わせた経営、レンコンやこまつな等の畑作経営、飼料作物の栽培による酪農経営等が展開されている。

本地区の農業水利施設は、国営河北潟干拓土地改良事業（昭和 38 年度～昭和 60 年度）及び干拓付帯土地改良事業（昭和 38 年度～昭和 48 年度）より造成されたが、近年、地盤沈下や都市化の進展、降雨量の変化による流出形態の変化に起因して、農業用排水施設の排水機能が低下したため湛水被害が頻発している。

また河北潟放水路防潮水門は、大規模地震により損壊した場合、排水機能及び防潮機能を喪失するとともに、地域や農地に甚大な被害を及ぼすおそれがある。

このため、本事業では、排水機場等の改修及び河北潟放水路防潮水門の耐震化対策を行いあわせて関連事業で排水機場を改修することで、農業用排水施設の排水機能を回復し、湛水被害の軽減を図ることにより、農業生産の維持及び農業経営の安定を図り、もって国土の保全に資するものである。

2. 事業概要等

関係市町：石川県金沢市、かほく市、河北郡津幡町、内灘町

主要工事 防潮水門（改修） 1ヶ所、排水機場（改修） 9ヶ所
幹線排水路（改修）3.2km、水管理施設（改修）1式

予定工期：令和元年度～令和 13 年度

総事業費 390 億円

受益面積 3,145ha（水田 1,948ha、畑 1,197ha）

3. 令和元年度予算額

490 百万円